

勝彦の千思万考

今年度は5年に一度の国勢調査が行われます。大正9年(1920年)から始まって今年で100年目となる国の最も重要な統計調査です。外国人の方も対象であり、住民票の届出に関係なく、10月1日現在で住んでいる場所で調査をします。この国勢調査の人口が地方交付税の交付額の配分を決める最も重要な基準になっていて、例えば2,000人増えたとこれからの5年間は毎年、約1億8,000万円の増になるそうです。前回の平成27年は57,983人で平成22年の調査の時から516人減少しています。交付税が前回よりも少なくなってしまうと。住民基本台帳の人口は59,169人でしたのでかなりの調査漏れがあったのではないかと考えられます。前回の反省に立って今回は調査に向けて全庁を挙げて1人も漏らさないという覚悟で取り組みを進めています。

国勢調査の取り組みで収入(交付税)が増えます。

国勢調査 2020



国政調査と住民基本台帳の人口比較

	国政調査の人口	住民基本台帳の人口
2010年	58,499人	59,103人
2015年	57,983人	59,169人
2020年	?	59,428人 (7月1日現在)

国政調査の人口 → 実際に住んでいる数です。調査に漏れた人はカウントされません。

住民基本台帳の人口 → 住民登録をしている数です。

近況報告

よくコロナ太りしたと言う話を聞きますが私は逆に約8%くらい痩せました 😞
外出自粛で会合や懇談会など外食をしなかったおかげか!?! 😊
偏食家が家で更生されました 😊



勝ちちゃんのとてく雑記

今回はお休みです 😊

井上勝彦プロフィール

昭和41年2月 浮羽町(現在のうきは市)生まれ
54歳 うお座 A型
●平成17年 小郡市議会議員補欠選挙で初当選
議会での経歴
・平成20年5月～22年5月 総務文教常任委員長
・平成24年5月～26年5月 議会運営委員長
・平成26年5月～30年5月 議長
●平成30年 小郡市議会議員選挙で当選。現在5期・15年目。
現在は 議席番号14番
同志7名で結成した最大会派 おごおり創志会会長
議会選出 監査委員
総務文教常任委員会 委員
議会運営委員会 委員

《現在活動中の団体》

- ・NPO法人 元気っ子未来塾 監事
- ・明るい社会づくり運動県南地区協議会 常任理事
- ・福岡都市圏研究会 会員 など

小郡市議会議員

井上勝彦後援会

勝ちちゃんタイムズ

KATCHAN TIMES

NO.32 SUMMER 2020

国からの新型コロナ対策の交付金を最大限に活用して市民の生活を守る事業を進めています。市の広報誌やホームページに様々な支援事業を掲載しています。積極的に情報を取っていただき最大限に活用してください。「止まない雨はありません」皆さんの心を一つにしてこの厳しい時期を乗り越えていきましょう。

臨時議会を7月21日に開催しました

補正予算(第6号)7億8629万円で支援事業を拡充します。

買い物・飲食推進の支援と市民の皆さんへの感謝・・・1億3958万円
外出自粛要請等への協力と負担に対して、また市内の事業所の市民利用を促す呼び水として5000円の商品券を全世帯に配布します。

プレミアム付商品券(将軍藤小判)を拡大して実施・・・1450万円
発行額を1億円から2億円に、プレミアム率を10%から20%に拡大します。

売上が激減した事業者への家賃支援事業・・・3188万円
国・県の制度に上乗せで給付します。

働く場を失った方への就労継続支援事業・・・250万円
障害福祉、介護、高齢者施設等の事業所への就労継続支援として5万円給付

住居確保給付事業・・・1283万円
就労意欲・能力があるが、離職・廃業で住居の確保に困っている方への支援をします。

ひとり親世帯臨時特別給付金事業・・・6946万円
子育てへの負担の増加や収入の減少で困っている世帯への支援をします。

子育て世帯への臨時特別給付金支給事業・・・700万円
児童手当を受給する世帯に対して児童1人につき1万円を給付します。

就学援助受給世帯への給付事業・・・1022万円
小・中学生を養育する家庭で就学援助対象の児童1人につき1万円を給付します。

保育園・幼稚園の感染防止対策支援事業・・・1450万円
学校の再開に伴い小・中学校の感染症対策等支援事業・・・1850万円
感染防止と新たな生活様式を定着させるための衛生用品・備品購入費用を支援します。

学習指導員等配置事業・・・1551万円
学習指導員による学びの保障とサポートスタッフによる感染症対策事業をします。

GIGAスクール構想事業・・・4億4981万円
国が推進している事業で今回の新型コロナ感染症対策として前倒しして実施する事業です。生徒に1台のタブレットを整備してオンラインでも授業ができるようにするものです。



暑中御見舞
申上げます

市役所本館入口のサーモグラフィー自動検温機

小郡市に対してのご意見やご質問をお知らせください

TEL 0942-73-3966(専用ダイヤル) 井上勝彦事務所
FAX 0942-73-3889 〒838-0138 小郡市寺福童322-1



3月議会報告

2月26日～3月24日までの28日間の会期で開催しました。緊急財政対策3カ年計画の初年度になります。昨年、一昨年と膨らみつけた予算を約9%削減した予算となりました。投資的経

費の削減を中心に、公共施設の閉館日・時間や補助金の見直し等、持続可能な市政運営ができるように、いまの時代に合った改革を市民のみなさんの意見を伺いながら進めていくことが重要です。

審議された主な案件

議案第15号 令和2年度 一般会計予算の承認について

203億1700万円を予算とする。 前年予算220億8700万円(17億7000万円の減)

主な歳出(性別) 前年と比べて社会保障費は約8%増加していますが投資的経費を約6.5%削減した予算です。

扶助費	地域福祉・児童福祉・障害者福祉・高齢者福祉や生活保護等福祉にかかる支出	54億7400万円	歳出全体の27%	投資的経費	学校・市営住宅などの建設費や道路・橋梁などの整備・維持にかかる支出	13億300万円	歳出全体の6%
		前年予算 50億4500万円(4億2900万円の増)				前年予算 38億5400万円(25億5100万円の減)	

ごおり創志会 会派代表質問～3月議会にて～

令和2年度の市政運営に対する市長の基本的な考え方や施策について

質問
大雨による浸水被害が連続して発生していますがその対策について

市長答弁
小郡市における2年連続の豪雨災害というのは内水氾濫です。新たに内水氾濫におけるハザードマップの策定を検討しています。



総合的な対策として、雨水を速やかに流し、(越水や堤防決壊を防ぐためには、引き続き河川の浚渫を行うことが基本になります。)雨水をためてとどめる、貯留対策や保水機能の強化をして一気に下流に流れて来ないように対策(ため池や農地、学校の運動場や公共の運動広場あるいは道路、公共施設の駐車場など、地域にある資源を活用して調整池、遊水地の確保と整備)を同時に進めていきます。この対策には相当の時間がかかります。

連続で浸水した地域にできる場所では、例えば住宅につきまちは土のうを準備していくなど、取り組めるところからしっかり取り組んでいきます。

質問
運転免許を返納された高齢者の方への移動支援について

市長答弁
自由度の高いマイカーの代替手段が前提となっておりますので、利用したい人が希望する時間に希望する場所まで送迎する乗る側を起点としたデマンドタクシーの導入について調査研究を進め来年度中に制度設計の予定です。

上記の質問の他に第6次総合振興計画の策定・財政健全化への取組み・民間との連携・公共施設の整備について質問をしました。

5月臨時議会報告

5月14日に臨時議会を開催しました。議会の委員会改選と新型コロナウイルス感染症対策の補正予算を可決・承認しました。

審議された主な案件

報告第3号 令和2年度 一般会計補正予算(第1号)の承認について

(専決処分) 61億2000万円を追加した264億3700万円を予算とする。

主な事業 ●特別定額給付金事業……………60億4000万円 住民基本台帳に登録された全市民に10万円を支給するもの

議案第25号 令和2年度 一般会計補正予算(第2号)の承認について

1億4300万円を追加した265億8000万円を予算とする。

主な事業 ●新型コロナウイルス等対策費……………2000万円 ●商用振興対策費……………1億1000万円
ウイルスを除去する空気清浄機を医療機関に貸与するために購入するもの
売り上げに大きな影響を受けている市内事業者へ【事業者応援金】10万円を支給するもの

6月議会報告

6月1日～19日までの19日間の会期で開催しました。新型コロナウイルス感染症の対策について、緊急事態宣言も5月25日に解除されましたが、第2波への万全の備えと対策を行うことが重要であります。そして、100年に1度の危機と言われる厳しい

状況にある経済の立て直し、また新しい生活様式を作って行くことがこれからの課題です。社会全体が大きく変わろうとしています。小郡市の経済、市民の健康と生活を守って行くためにできる事は何か?国・県の動向を注視しながら的確な対策・支援に努めます。

審議された主な案件

議案第33号 令和2年度 一般会計補正予算(第3号)の承認について

緊急を要するために議会の初日に可決 8600万円を追加した266億6600万円を予算とする。

主な事業

- 緊急短期雇用創出事業……………1688万円
- 市民活動支援事業……………150万円
- 私立保育園・幼稚園衛生管理支援事業……………1692万円
- ひとり親家庭等への臨時特別給付金支給事業……………714万円
- 学童保育所感染症対応のための体制拡充事業……………892万円
- 困窮者への食の支援事業……………500万円
- 事業継続家賃支援支給事業……………2028万円
- 避難所の新型コロナウイルス対策事業……………328万円
- スクールカウンセラー拡充事業……………500万円
- 学校健診における感染防止事業……………104万円

議案第34号 令和2年度 一般会計補正予算(第4号)の承認について

7600万円を追加した267億4200万円を予算とする。

主な事業

- マイナポイント利用環境整備事業……………147万円
- 河川維持補修事業……………560万円
- 学校給食補助事業……………2273万円

ごおり創志会 会派代表質問～6月議会にて～

新型コロナウイルス感染症の対策と支援について

質問
市独自の経済支援への取り組みについて

市長答弁
売り上げに大きな影響を受けている市内事業者へ一律10万円を支給する事業者応援金、県からの要請などを受けて休業や時間短縮営業に協力いただいた事業者への事業継続支援に、一律10万円を家賃支援金として支給しています。

質問
感染拡大の対策と予想される第2波への対策は?

市長答弁
小郡三井医師会には、市民からの相談に対応していただく態勢としてかかりつけ医による電話相談窓口を設置していただきました。感染対策の啓発と、かかりつけ医による電話相談が重要な役割を担うと考えます。安心な治療環境を確保するために医療機関へウイルス対応空気清浄器を貸与しています。

質問
避難所開設時の感染症対策は?

経営政策部長答弁
分散避難のため当初に開設する避難所を7カ所から11カ所に増設、また間仕切りパーティションを活用して3密回避の対策をします。



提案
経済の再生支援と、新型コロナ対策に協力をして頂いた市民への感謝の意味もこめたプレミアム商品券等の早期発効について

市長答弁
プレミアム商品券については体制が整い次第、直ぐに取り組みます。また、従来の商品券とは違った形の、幅広く市民の皆さんが事業者の方々に応援できるようなものも含めて急ぎ検討していきます。

一般質問は会報誌のスペースの都合で一部をご紹介しましたが、市役所ホームページの市議会 インターネット中継で詳しくご覧になれます。是非ご覧になってください。